

HP掲載文

2015年11月1日から倫理委員会承認日までに川崎医科大学附属川崎病院で乳腺腫瘍（良悪性問わず）と診断され手術を施行された患者さん、ご家族の方へのおしらせ

「乳房腫瘍の血管評価についての研究(造影SMIなどの新モダリティを用いる)」に関する研究について当教室では、2015年11月1日から倫理委員会承認日までに川崎医科大学附属川崎病院で乳腺腫瘍（良悪性問わず）と診断され手術を施行された患者さんについて、術前の画像情報と病理結果を照会し、腫瘍血管の特徴を検討することを川崎医科大学・同附属病院倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、摘出した病理所見より把握できた腫瘍血管の特徴を造影超音波、造影MRI、造影CTの所見と照らし合わせることにより、どのように腫瘍血管が成り立っているのかを検討し、今後の腫瘍増殖における血管新生の意義や、新しい治療への手がかりとなるように役立てることです。この研究結果は学会発表や学術論文として発表される予定です。本研究では診療録、PACS（医療用画像管理システム）からデータを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報情報を抹消した状態で解析を行います。したがって、患者さんの個人情報外部に漏れることは全くありません。この研究は主任研究者の教員研究費のみを使用する研究ですが、当教室では、大鵬薬品工業株式会社、中外製薬株式会社、がん集学的治療研究財団、第一三共株式会社、味の素製薬株式会社、武田薬品工業株式会社、ファイザー株式会社からの奨学寄附金を受領しております。しかし、本研究課題には直接関係はない企業、団体であり、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されております。不明な点のある方は、ご遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談ください。また本研究への不参加、参加取りやめをご希望される場合は同意撤回が可能ですので、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

本研究の問い合わせ

担当者：川崎医科大学附属川崎病院外科 櫻井早也佳

e-mail:sayaka.sakurai@med.kawasaki-m.ac.jp

[TEL:086-225-2111\(内線 8617\)](tel:086-225-2111) FAX:086-232-8343